

振球	安打	盗塁	併殺	犠打	失点	得点	打点
振球	295	263	30	05	1	2	3
振球	52	100	4	1	1	0	0
振球	41	100	8	1	1	0	0
振球	52	100	6	1	1	0	0
振球	32	101	7	1	0	0	0
振球	00	000	7	1	0	0	0
振球	41	100	3	1	0	0	0
振球	41	100	9	1	0	0	0
振球	31	100	2	1	0	0	0
振球	32	100	5	1	0	0	0
振球	41	020	1	1	0	0	0
振球	00	000	1	1	0	0	0
振球	351	362	1	2	0	8	1

振球	安打	盗塁	併殺	犠打	失点	得点	打点
振球	839	14013	2	1	4	1	4
振球	832	11056	3	2	3	2	2
振球	13	80000	0	0	0	0	0



【Aブロック2回戦・江陵—広尾】6回2死二塁、江陵の千葉周平が左翼線に適時二塁打を放つ。岩崎壮瑠が生還し7—3とする

江陵集中打一挙6点

◇Aブロック▽2回戦
広尾 0200000110000 73
江陵 060000011000X 7

江陵の集中打が光った。2点を追う二回一死から中村圭の右翼線への二塁打、石田の内野安打と二盗で二、三塁とし、尾崎のスライズで1点を返した。続く坂上の三塁を襲う内野安打で同点に。岩崎の左前適時

打、並里の内野安打、小林の二遊間を破る適時打など犠打を挟んで6連打で計6点を奪って逆転した。投手は沢が8点を自責点2と力投した。

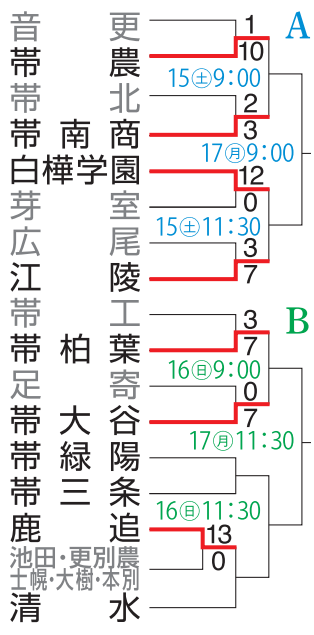
広尾は初回、先頭の中山と木村の内野安打に、安保の犠打で1死二、三塁に。岩谷の右前2点適時打で先制した。4点を追い掛ける六回は敵失で1得点したが、相手の2投手を打ち崩せなかった。先発の山田は13安打を浴びながらも粘り投。自責点4で完投した。

強くライナー 先発全員安打

江陵が先発全員安打をマーク、好チームの広尾を束ねて倒した。谷本獻悟監督は「戦力的には例年よりも弱いですが、勝利のために

鮮やか先制攻撃も終盤好機つくれず 広尾

○…広尾の初回の攻撃はお手本のように鮮やかだった。1、2番が小技で揺さぶり、犠打も絡めて主砲の岩谷健史（2年）が変化球



振球	安打	盗塁	併殺	犠打	失点	得点	打点
振球	200	1010	2	0	0	1	0
振球	200	1000	1	0	0	1	0
振球	200	1010	8	1	0	1	0
振球	200	2020	2	0	0	2	0
振球	100	0000	1	0	0	0	0
振球	100	0000	1	0	0	0	0
振球	200	2020	3	0	2	0	2
振球	110	1000	7	1	0	0	0
振球	100	1010	5	1	0	1	0
振球	151	081	0	0	1	2	1
振球	422	2010	0	1	2	0	0
振球	300	1010	6	2	0	1	0
振球	321	1100	3	1	1	0	0
振球	321	1000	9	2	0	0	0
振球	224	0401	7	5	2	0	1
振球	200	0010	2	0	0	1	0
振球	110	0000	1	1	0	0	0
振球	000	0000	0	0	0	0	0